

東京春祭を楽しむ(30)

—ライブ配信(30)—

1. 始めに

前報(29)に引き続き、Web 情報紹介【2023No.44】で紹介した東京春祭 23 の 3 月度プログラムから興味を引いたプログラムを視聴していきます。今回は、オラフ・マニングァーのチェロの演奏を視聴しました。

2. 東京春祭ライブ配信の試聴方法

試聴方法は下記のとおりです。

PC→UACU-700→Sonica DAC→BACU-1000→DA-3000→Brooklyn DAC+
→BACU-2000→TruPhase→BACU-2000→300B→FAL C90EXW

これらの経路には仮想アース、MRF-005T および SPA-7 が装着されており、さらに Crystal E Jtune が PC の USB ポートに接続されています。

プログラムは次のとおりです。

日時・会場

2023 年 3 月 19 日 [日] 15:00 開演 (14:30 開場)

東京文化会館 小ホール

出演

チェロ：オラフ・マニングァー

ピアノ：オハッド・ベン＝アリ

曲目

ストラヴィンスキー：イタリア組曲

ベートーヴェン：チェロ・ソナタ 第 3 番 イ長調 op.69

ブラームス：チェロ・ソナタ 第 1 番 ホ短調 op.38



3. 東京春祭ライブ配信の試聴結果

前報(29)のピアノ四重奏曲のベルリンフィルからの演奏メンバー2名によるデュオコンサートです。



ストラヴィンスキーのイタリア組曲は、おだやかでゆったりとした曲で、チェロの柔らかな響きから始まり、終章には力強いボウイングにピアノの豊かな響きが絡んでいきます。

ベートーヴェンのチェロ・ソナタ 第3番は、お馴染みの曲で、チェロのオラフ・マニングとピアノのオハッド・ベン＝アリは、過度の緊張感や技巧に走ることなく、極めてオーソドックスなベートーヴェンの解釈でした。

ブラームスのチェロ・ソナタ 第1番は、ブラームスらしい憂愁の趣のあるロマンチズムに富んだ曲ですが、マニングとベン＝アリが落ち着いたトーンでじっくりと聴かせます。

どの曲も、仮想アースとスピーカーアキュライザーの効果で、今年の春祭よりライブの雰囲気再現度が向上しています。

4. まとめ

東京春祭のライブ配信の受信ができ、仮想アースやスピーカーアキュライザーの効果が確認できました。

以上